

# ねっとわーく通信

毎日のように見慣れない人が訪問しているけど…



リフォーム詐欺では?



**悪質な手口から**  
みんなで高齢者を見守ってね!

あわててどうしたのかしら…



還付金詐欺では?



「見守りめぐねっと」とは…

地域の皆さんが、高齢者の「ちょっと気がり」なことに気づいたときに包括支援センターへ連絡いただくことで、高齢者をゆるやかに見守っていく取り組みです。

各地区の包括支援センターが中心となって、PRキャラクター**まもりん**の活躍の場を増やしていきます。

多くのかたに関心を持っていただき、いくつもの「見守りの輪」を作っていきます。ご協力をお願いします。

目黒区高齢者  
見守りネットワークキャラクター

— 支え合いの心で、高齢者に安心なまちを —



## 床屋さん

大橋の地で63年理容店をしています。理容組合で**見守りめぐねっと**の勉強会をしましたので区内の理容店は理解しているところが多いと思います。

店舗は息子に任せ、地域に貢献したいと思い妻と二人で訪問理容に力を入れています。寝たきりのかたへのカットの講習会や、救急救命講習へも参加しています。

カットのことで困ったら、お近くの理容店へ相談してください。



理容いこい(大橋一丁目)



高齢者の「ちょっと気がかり」なことに気づいたら

北部包括支援センター	5428-6891
東部包括支援センター	5724-8030
中央包括支援センター	5724-8066
南部包括支援センター	5724-8033
西部包括支援センター	5701-7244

(日本福祉大学社会福祉学部・地域ケア・福祉学)

**見守りめぐねっとカード**は、各包括支援センターで配布しています



旭湯(平町一丁目)

## お風呂屋さん

高齢のお客様の歩行状態には気をつけています。可能な限り配慮はしていますが、安全のために銭湯介助などのサービスをご利用いただくと安心です。

**見守りめぐねっと**がどのような活動なのか、様々な方法で周知されることで、高齢のかたが地域で安心して暮らし続けることができるのではないかと思います。

引き続きご協力をお願いいたします!!



## 生活協同組合さん

コープとうきょうが**見守りめぐねっと**に参加したことを知った組合員のみなさんから、「見守ってくれる人がいると思うと安心」といった声が寄せられています。また、配達員の職員から「**見守りめぐねっと**に参加して、自分の仕事も地域の皆さんの、お役に立てていると実感できた」との感想があります。これからも**見守りめぐねっと**の協力事業者として地域の連携に努めていきます。



生活協同組合コープとうきょう  
コープデリ目黒南センター(南一丁目)



協力事業者向けステッカー

各包括支援センターの職員が、地域の協力事業者の皆さんに、**見守りめぐねっと**の日々の活動についてお聞きしました。



## 東京ガスさん

高齢者のかたとの関わりは、火災警報器の設置や各種制度を利用したりリフォーム事業などがあります。

おひとり暮らしの高齢者のかたからのご依頼で伺ったところ、約束をすっかり忘れておられることもあり、対応の難しさを感じています。

地域の防災訓練にも年間十数回参加し、ガスメーターやコンロなど使った実演で安全対策のPR活動を続けていますが、特に震災以降は火災や地震への対策についての相談が多くなっています。



東京ガスライフバル目黒・都立大店(中根一丁目)



目黒店(目黒三丁目)



東京新聞 目黒専売所(下目黒三丁目)

## 新聞屋さん

5名で朝夕刊を配達しています。お客様とは顔の見えるお付き合いをしているので、緊急時には対応できる体制になっています。所内では配達員とミーティングを持ち、お客様の異変にいち早く気づけるようにしています。

**見守りめぐねっと**に参加するまでは緊急時の相談先に困っていましたが、今では包括支援センターに連絡できる安心感があります。



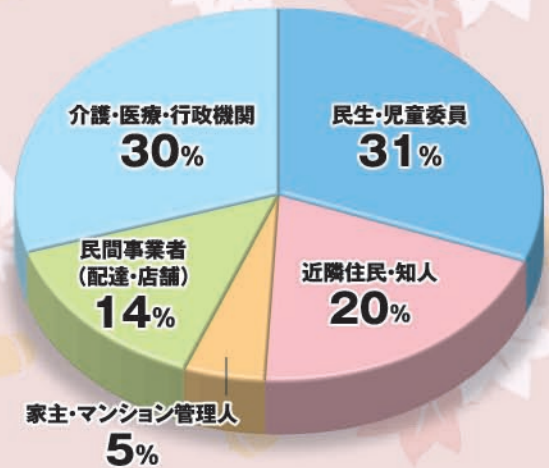


## 1月から6月の通報・相談件数は163件でした

平成24年1月から6月までの間に、高齢者の見守りや安否確認について各包括支援センターに寄せられた通報や相談(本人や家族以外からのもの)は、全部で163件でした。

通報・相談者の内訳は右のグラフのとおりで、民生・児童委員が約3分の1を占めています。近隣のかた、家主やマンションの管理人など幅広い方々から連絡をいただきました。

通報・相談内容が多かったのは、安否確認に関するもの(62件)、ひとり暮らし高齢者などに関するもの(51件)、認知症などに関するもの(30件)でした。(複数に該当する場合はそれぞれに集計)



## 秋の火災予防運動(11月9日~16日)の取り組み

昨年の秋から、春秋の火災予防週間に合わせて、目黒消防署と共同でひとり暮らし等高齢者登録をされている高齢者宅へ訪問し、防災に関する相談を受けるとともに、必要に応じて火災器具等の確認を行っています。今回も登録者の4分の1程度のかたを対象とする予定です。

包括支援センター職員と目黒消防署職員と一緒に伺いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



## まだまだ油断は禁物...

秋風が吹いても、まだまだ熱中症には注意しましょう。熱中症は夏場に限らず、気温や湿度の高い日であれば、いつでも発症する可能性があります。熱中症患者のおよそ半数は高齢者(65歳以上)です。熱中症の予防や重症化の防止のためには、周囲のかたの見守りが大切です。

高齢者の様子で「ちょっと変だな」と感じたり、「大丈夫だろうか」と心配に思ったら、各包括支援センターへご連絡ください。

高齢者の「ちょっと気がかり」なことに気づいたら

北部包括支援センター …… **5428-6891**  
東部包括支援センター …… **5724-8030**  
中央包括支援センター …… **5724-8066**  
南部包括支援センター …… **5724-8033**  
西部包括支援センター …… **5701-7244**

## まもりん今日このごろ

区のホームページで、まもりんの日頃の活動をお知らせしています。

目黒区まもりん今日このごろ

検索

